

市民公開講座

定員**500**人 ※応募多数の
場合は抽選

入場無料

大きく変わる肺がん治療

～知ろう学ぼう肺がんの予防から最新治療まで～

肺がんは最も死亡率が高く、治りにくい病気だと言われています。日本でも年間7万人近い方が、肺がんで亡くなっています。肺がんにならないため、早期発見のため、またより良い納得した最新の治療を受けていただくためには、まず肺がんに対する正しい知識が必要です。今回の市民公開講座では肺がん治療の専門知識をご紹介します。今増えている肺がんについて皆さまとともに考えます。



日時 2013年**4月7日**(日)
13:30～16:30(開場13:00)

会場 広島県民文化センター
(広島市中区大手町1-5-3)

お申し込み

参加ご希望の方は●はがき●FAX●Eメールのいずれかでご応募ください。

- はがき/〒730-0854 広島市中区土橋町7-1 中国新聞ビル8階 (株)メディア中国 医療セミナーチーム「大きく変わる肺がん治療」係
- FAX/082(232)7977 ●Eメール/event-1@media-chugoku.jp

郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、参加人数を明記ください。

応募締切2013年 3月27日(水) 必着

※お申し込みいただいた個人情報は、聴講券の発送と、応募多数の場合抽選にもれた方への通知のために利用します。なお、個人情報については、(株)メディア中国が責任をもって管理し、第三者には開示しません。

お問い合わせ

(株)メディア中国 医療セミナーチーム
「大きく変わる肺がん治療」係
TEL082-236-2860(平日9:30～17:30)

講演
1

「肺がんってどんな病気？」

金原 正志 先生(広島市立広島市民病院呼吸器内科部長)



講演
2

「肺がんの最新手術療法」

宮田 義浩 先生(広島大学腫瘍外科准教授)



講演
3

「最適な肺癌治療とは」

土井 美帆子 先生(県立広島病院臨床腫瘍科部長)



講演
4

「分子標的薬で肺癌と、上手に長く付き合う」

北口 聡一 先生(広島市立安佐市民病院腫瘍内科主任部長)



パネル
ディスカッション

司 会: 岩本 康男 先生(広島市立広島市民病院腫瘍内科部長)

パネリスト: 金原 正志 先生/宮田 義浩 先生/土井 美帆子 先生
北口 聡一 先生